



<http://www.ebetsu-city.ed.jp/daisan-t/>

令和8年2月25日発行

－ 校訓 －

敬愛 責任 勤労

「勤労を貴び、責任ある行動をし、敬愛される人になろう」

－ 学校教育目標 －

- ・意欲的に学習に向かい、粘り強く課題を追求する生徒
- ・自他を敬愛し、豊かな心をもつ生徒
- ・物事を正しく判断し、責任ある行動がとれる生徒
- ・働く喜びを感じ、心身ともに健康な生徒

「限界を超えて、未来へ滑り出す」

校長 渡辺 圭

立春を過ぎ、暦の上では春を迎えましたが、まだ風に冷たさが残る今日この頃です。先日までイタリアの地で開催されていたミラノ・コルティナダンペッツォ冬季オリンピック。道内からは総勢39人が出場していました。江別からも二階堂蓮選手がスキージャンプに出場し、男女混合とノーマルヒルで銅メダル、ラージヒルで銀メダルを獲得するなど活躍しました。連日、氷上や雪上で繰り広げられる熱戦に、胸を熱くされていたご家庭も多いのではないのでしょうか。

世界最高峰の舞台で躍動するアスリートたちの姿を見ていると、ある共通点に気づかされます。それは、彼らが「自分自身の限界を決めない」という強い意志を持っていることです。そこには「結果」の裏にある「過程」の輝きがあるということです。

オリンピックでは、メダルの色や順位が注目されがちです。しかし、私たちが本当に心を打たれるのは、その結果に至るまでの、目に見えない数年もの積み重ねです。

氷の上で何度も転倒し、雪の上で凍えるような寒さに耐え、孤独な練習を繰り返してきた日々。その一歩一歩が、あの数分、数秒の輝きを支えています。これは、学校生活における「学び」や「行事」も同じです。2月は、1・2年生は学年のまとめの時期です。そして、3年生にとっては、将来にはばたくための必死な受験対策に取り組んでいる最中です。今、子どもたちが教室で見せている粘り強さや、友だちと協力して課題を乗り越えようとする姿は、まさに「アスリート」に匹敵するぐらいの価値があると感じています。

今回の大会でも、時には思わぬミスや敗北を喫する選手がいます。しかし、彼らはそこから逃げ出さず、前を向いて「この経験が自分を強くする」と語ります。フィギュアスケートのペアで金メダルを獲得した、りくりゅうペア(三浦璃来選手・木原龍一選手)がまさに「逃げ出さない人」の代名詞だと感じます。

本校の子どもたちにも、失敗を恐れずに挑戦する心を大切にしてほしいと願っています。テストの点数や運動の出来不出来だけでなく、「昨日できなかったことが、今日少しだけできるようになった」という小さな金メダルを、一人ひとりの胸に掲げてあげたい。その肯定感こそが、次の一步を踏み出す力になるからです。「失敗を成長の糧にする勇気」が大切だと改めて感じました。

学年末に向け、今のクラスで過ごす時間も残り少なくなってきました。選手たちがチームメイトを信じてバトンをつなぐように、子どもたちも互いに励まし合い、次学年または次なるステージへ、最高の形でタスキを繋いでほしいと思います。

保護者の皆様には、子どもたちの成長を温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。寒さに負けず、子どもたちがミラノの空に輝く星のように、それぞれの個性を光らせてこの冬を締めくくれるよう、職員一同、精一杯支援してまいります。

夢へのチャレンジ 仲間とともに 未来を拓く子ども
「さらに向こうへ」～夢を語ろう

2月の教育活動から

～ 入学説明会がありました ～

2月2日(月)に、入学説明会を第三中学校に入学予定の小学校6年生の児童に対して行いました。

今年の説明会では、パソコン部が作成した三中紹介ビデオを見た後、生徒会の



役員たちが中学校の学習や生活など紹介しました。三中では

昨年度から学校紹介を生徒会役員に任せています。より小学生の目線に近い説明ができたと思います。参加した小学生も緊張した面持ちでしたが、説明を聞いて安心した様子でした。

～ 1・2年生 ダンス授業がありました ～

2月16日(月)と25日(水)の体育の授業に、昨年に引き続きプロダンサー SE-YA さんを講師に招き、1・2年生でダンスの授業を行いました。1年生と2年生、それぞれ2時間ずつ計4時間の授業でした。基本的なステップなどを学習した後、各グループでダンスの構成を話し合い、練習しました。

講師の SE-YA さんはダンスだけでなく「嫌なら嫌、できないならでき



ないとはっきり言いましょう。ただ

し、どうして嫌なのか・どうやったらできるようになるのか、きちんと話さなかったらコミュニケーションにならない」と、コミュニケーションの大切さも教えてくれました。「ダンスもコミュニケーションが大切。私みたいなプロになると、見ていただく観客とのコミュニケーションを意識しなければならない」と、教えてくれました。



～ 1・2年生 学年末テストがありました ～

2月12日(木)と13日(金)の2日間にわたって、学年末テストがありました。1・2年生ともに、学年最後のテストのせいか、テスト1週間前から10分休みを利用してみんなで学習会をする姿も目立ちました。テスト前の放課後学習室の開放でも、熱心に学習に取り組む姿が目立ちました。どの生徒も前回より良い成績を収めていることを願っています。

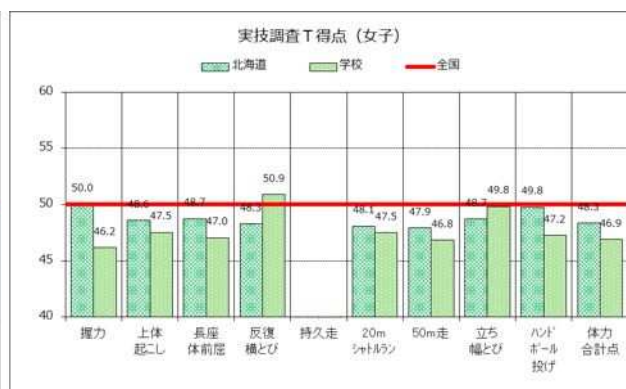
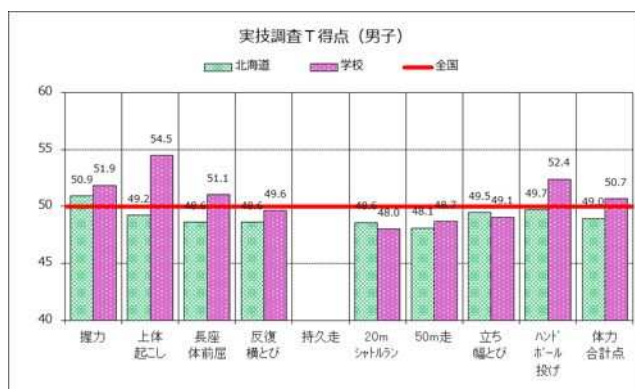


健やかな体と心を育む

令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が出ましたので、お知らせします。この調査は毎年中学校2年生で行われるものです。また、この調査結果から、本校の教育目標「働く喜びを感じ、心身ともに健康な生徒」および、三中校区小中一貫目標「夢へのチャレンジ 仲間とともに未来を拓く子ども」の実現に向け、生徒の体力向上を目指した「令和8年度 体力向上プラン」を策定しましたので、お知らせします。

1. 本校生徒の体力の現状(令和7年度の結果より)

実技調査の結果、男子は多くの項目で全国・全道平均を上回る一方、女子は一部を除き全体的に全国平均を下回る傾向にあります。



2. アンケートから見た生活習慣の課題

体力テストの結果だけでなく、日頃の生活習慣にも本校独自の傾向が見られます。

- 運動への意識:男子の74%が運動を「好き」と答える一方(全国66%)、女子は34%(全国4%)に留まっています。
- 朝食の摂取:「毎日食べる」割合は男子76%、女子60%で、全国平均(男子81%、女子74%)を大きく下回っています。
- スクリーンタイム:男女ともに、全国の平均的な中学生に比べてテレビやスマートフォンを見る時間が長い傾向にあります。

3. 令和8年度の重点的な取り組み(体力向上プラン)

これらの現状を踏まえ、今年度は以下の活動を重点的に実施します。

- 「教え合い」の導入:新体力テストの際、学年を超えた縦割り活動でコツを教え合います。結果を自己分析し、改善に向けた検討を行います。
- スキマ時間の活用:体育委員会を中心に、10分ほどの短時間でできる「スキマ時間エクササイズ(仮称)」を提案・実行します。
- 授業の改善:ICTの活用で、体育の授業でタブレット等を活用し、自分のフォームを客観的に分析します。また「自分のペースで実施」できる環境を整え、特に「持久走」や「投力」を高める運動時間を確保します。

【家庭・地域との連携】

- 生活習慣の見直し:デジタル・デトックスの呼びかけや、食習慣の自己モニタリングを実施します。
- 実態把握:生活習慣アンケートを実施・分析し、保健体育や食育の授業と連動させて指導に活かします。

3月の行事予定

日	曜	行事	給食	部活	日	曜	行事	給食	部活
1	日		-	○	17	火	靴箱清掃 公立高校合格発表	1・2年 ○	○
2	月	会議日	○	×	18	水	会議日	1・2年 ○	×
3	火		○	○	19	木	市内小学校卒業式	1・2年 ○	○
4	水	公立高校入試 筆記試験日	1・2年 ○	○	20	金	春分の日	-	○
5	木	公立高校入試 面接試験日	1・2年 ○	×	21	土		-	○
6	金	3年生大掃除	○	○	22	日		-	○
7	土		-	○	23	月	大掃除 ジャージ登校	1・2年 ○	○
8	日		-	○	24	火	修了式・離任式 制服登校	×	×
9	月	卒業式練習	○	○	25	水	年度末休業	-	○
10	火	卒業式練習	○	○	26	木		-	○
11	水	卒業式練習	○	×	27	金		-	○
12	木	卒業式総練習	○	×	28	土		-	○
13	金	第79回卒業証書授与式	×	×	29	日		-	○
14	土		-	○	30	月		-	○
15	日		-	○	31	火		-	○
16	月	会議日	1・2年 ○	×					

保護者の皆様へ

～ 2月27日授業参観・学年学級懇談会、3月13日卒業証書授与式について ～

1・2年生の授業参観・学年学級懇談会が27日(金)に予定されています。一度欠席で返事された方も、ご都合がつくようでしたら是非ご参加ください。ただし、2年生では学級懇談会を行わず、学年懇談会を茶話会として実施するので、事前に申し込みをされていないと参加できませんのでご注意ください。

3月13日(金)の卒業証書授与式には3年生の保護者の皆様に、お子さんの中学校での最後の姿を是非ご覧になってほしいと思います。多数のご来校、お待ちしております。

授業参観、卒業証書授与式ともに、十分な駐車スペースが用意できません。学校にいらっしゃるときには、可能な限り徒歩や公共の交通機関を利用するなど、お車でのお越しはご遠慮ください。